

プロフィール

所在地	愛媛県伊予郡松前町
団体名	要約筆記オリーブまさき
活動名称	障がい者のための要約筆記
こんな活動です	聞こえが不自由な方への情報保障
連携している団体等	公民館、社会教育関係団体、社会福祉法人、行政（教育委員会）

功 労 者 表 彰

活動分野	学習
主な対象	聴覚障害
団体の規模	会員数 9名

活動の説明

①活動内容	<p>中途失聴者、難聴者（聞こえにくい・聞き取りにくい人）、高齢者に対しての一つの情報保障としての重要な役割が果たせるよう、学習会の実施や研修会及び交流会への参加などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 年に3回、松前町内の大会での要約筆記 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明るい人権のまちづくり大会（約400人、非対象者含） ・ 社会を明るくする運動松前町大会（約300人、非対象者含） ・ 松前町生涯学習推進大会・公民館研究大会（約300人、非対象者含） ○ 月に1回、公民館での学習会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 行事予定や結果報告、要約筆記のための情報交換、聞き取りながら要約する実技練習、大会前の準備 <p>また、平成29年度全国障害者スポーツ大会（えひめ大会）では、聴覚障害者バレーボール及び聴覚障害者卓球の競技会場での筆談ボランティア、大会受付、案内を行った。</p>
②活動体制	<p>要約筆記を普及・啓発するためボランティア仲間を募り、平成9年より活動を開始し、現在会員は9名である。耳の不自由な方が「要約筆記」があれば安心して一人でも多くの集会や講演会に参加して下さることを目標に取り組んでいる。毎年、松前町社会福祉協議会からのボランティア活動助成金を活動資金に充てている。</p>
③活動の効果等	<p>学齢期、青壮年期、高年期と幅広い年齢層を対象に支援し、重度障がい者を含め、多くの障がい者のために要約筆記を行っている。手話は少し難しくても「言葉」を「文字」にすることで対象者に分かってもらい、喜んでいただいている。</p> <p>要約筆記の依頼があれば、メンバーのうち6～7人を選抜して依頼元へ赴いている。また、聴覚障害者等（高齢によるものを含む）への便利な意思疎通道具の普及活動を行っている。具体的に、最近では、高齢者サロン等で携帯ホワイトボードの普及活動を実施している。</p> <p>個別のボランティア活動として、実施メンバーのそれぞれは要約筆記だけでなく、他のボランティア団体に登録して精力的に活動している。メンバーのほとんどはその実績により社会福祉大会で表彰を受けている。</p>

活動の様子

	
松前町総合文化センターでのOHPを使った活動	2017年えひめ大会 筆談活動（伊予市）